※【CPDS】JCM〈(一社)全国土木施工管理技士会連合会〉認定・登録プログラム NO:807634　unit:3

社建フォーラム

2023 年度事業　第 68 回施策（規格）＆セミナー
“頑張れ建設業～探せＮＥＸＴ市場”

開催月日：2023 年 6 月 12 日(月)
会場：“ワークピア広島会議室”
広島市南区金屋町 1-17

【4 事例から学ぶインフラの“復旧・維持管理“技術】

13 時 15 分　　**Ⅰ．橋梁復旧/橋の流失/電気通信インフラの障害**　（120 分）

事例 1.（地震）2016 年の熊本地震で被害を受けた九州道と大分道の橋梁の復旧。

事例 2.（豪雨）2018 年の豪雨災害での高知道立川（たぢかわ）橋梁流出。

事例 3.（老朽化）2009 年の国道 18 号妙高大橋 PC ケーブル破断事故等。

上記 3 事例を以下切り口での解説です。

①災害(地震・土砂)によるインフラ被害・橋梁劣化事故等の概要紹介。

②被害発生原因

③点検で予見可能な被害，点検ポイント。

④被害抑止又は予防方法，発生した場合の備え等。

講師：　鈴木　正範（すずき　まさのり）
（総合技研株式会社　技術本部長。前 NEXCO エンジニアリング中国㈱土木保全部長）

14 時 55 分　　**質疑**

15 時 15 分　　**Ⅱ．　社会資本の戦略的な維持管理について**　（60 分）

事例 4.（事故）中央自動車笹子トンネル天井板崩落事故

事故発生からの１０年間をふり返って、事故の教訓を踏まえたこれまでの取組や、近年、急速に進展しているデジタル技術を活用した維持管理の高度化、効率化に向けた国土交通省の戦略的なメンテナンスの取組について紹介。

講師：　高口　敏弘（たかぐち　としひろ）
（国土交通省　中国地方整備局　道路保全企画官　）

16 時 05 分　　**質疑**

16 時 15 分　　**終了**　（計 180 分）

コーディネーター：中河原　達真

継続教育(CPDS登録)：当セミナーは、(一社)全国土木施工管理技士会連合会(JCM)のプログラム認定を受け、「講習会実施機関」としてCPDS**受講証明書**を発行します。JCM以外の団体の会員の方でも、建設系CPD協議会の団体であれば、ポイントは相互認証されます。
・受講証明書：当セミナー終了後にお渡しします。
・受講証明書発行者名簿：終了後にJCMに提出します。ご承知おき下さい。
申込要領：申込書に「受講者名(フルネーム)」を記入され、事務局迄メールでお申込下さい。
****
※感染症予防対策：定員108名室に70名程度(二人掛け)(受講証明書申込者優先)。
当日予告なく演題・講師に変更が生じる事があります。
セミナー参加料：社建フォーラム会員：無料　／　社建フォーラム会員外：4,000円(会場費・資料・受講証明書等)。
車でお越しの方は隣接の駐車場を御利用下さい。割引料金となります。

社建フォーラム(社会基盤と建設産業フォーラム)　　広島県呉市和庄 1-4-4(㈱リ・ユーステクノ研究所内)
理事/事務局長 中河原達真　TEL:0823-55-5289　　Mail: shaken@ab.auone-net.jp
URL: http://shakenf.web.fc2.com/